

広報



あいなん

2016年
11月
vol.146



— 特集 — 備える —

いま、私たちにできること



このイベントの様子は
愛媛CATVの動画でも
ご覧いただけます

表紙写真：ぎょしょく授業「タイの養殖場見学」に向かう城辺小児童



熊本地震被災家屋



阿蘇大橋崩落現場

4月に発生した内陸直下型の熊本地震は観測史上初の震度7を2回観測し、熊本県では一部損壊を含めた住宅被害が約17万棟に及ぶなど大きな被害をもたらしました。発生から半年が経った今でも被災した多くの方が地震への恐怖や将来への不安を抱えて暮らしています。

近い将来の発生が懸念される南海トラフ巨大地震。愛南町でも広範囲にわたる揺れの被害と沿岸部では大津波による甚大な被害が想定されています。決して他人ごとではありません。いま私たちにできる備えとは。

一番大事な「備え」は人づくり

公益財団法人正光会御荘診療所

長野

敏宏^{としひろ}先生

2011年に東日本大震災が起こった後、いち早く現地に入って支援に奔走し、今年の熊本地震の後にもすぐに南阿蘇村へ向かって、学生たちの避難支援や心のサポートに携わった御荘診療所の長野先生に私たちがいまできる備えについて、お聞きしました。

職員を一年間被災地に派遣

東日本大震災が発生したのは、2011年3月11日ですが、支援にはとにかくスピードが必要だと考えた私たちは同年3月18日から現地へ入りました。最初に支援に入ったメンバーは

それらを全部現地に置いてきたのです。これはとても重宝されました。今でも何台かは置いていますが、ディーゼル車は1年に1度車検があるので、その都度、被災地から連絡があつてつながりが続いています。

4月になると、言葉の壁もあつて私たちが被災地を直接支援することは難しいことがわかってきました。そこで、仙

台市内で被災地支援を行っている事業所を手伝うことで、支援活動が得意な仕事を任せました。そして、職員を2人ずつ月曜から金曜まで交代で1年間派遣しました。そのあとも断続的に派遣を続けています。



石巻トラックによる支援活動

一番大事な「備え」は人づくり

私は、一番大事な「備え」は人づくりだと思っています。被災地での活動を経験して迅速に判断できる人をどれだけたくさん作っておけるか。そのためには現地に向かないといけません。現地で問題になったことや、それをどうやって切り抜けているのかなど、肌で感じておかないと臨機応変に動けない。とにかくその人づくりが最大の震災対策だろうと思つて、職員の派遣を続けました。そしてこれはとても良い効果が出ています。職員は、災害に対して

色々な考え方ができているし、愛南町に今あるものがどれだけ大事かということに気づきました。それがしっかりと仕事につながっています。

おだやかに ゆるやかに しなやかに

熊本地震の後、熊本には9回行きました。組織として、公的な面では、共同支援ネットワークに職員を2人派遣しました。一方、実は、私の娘が東海大学の南阿蘇校舎に通っていたために、家族として娘やその周りの学生を支援した面もあります。私自身、私と公、両方の立場を歩き来しながらの動きになりました。

直下型地震の備えで大切なのは、靴と携帯です。家の中の安全なところで寝て、そばには逃げるための靴、枕元には携帯電話を置いておく。実際、今回も建物が崩壊して生き埋めになった学生が何人も携帯電話で「ここにいる」というメッセージを発信して救助されています。

熊本地震を経験して、みんなに広めたいいなと思うのは「おだやかに ゆるやかに しな

やかに」という言葉です。大災害の直後の混乱期には、従来い関係で暮らしていた住民同士の関係が崩れやすくなります。自然災害には勝てない。あの津波には絶対に勝てないし、直下型地震にも絶対勝てない。だけど難を逃れた、逃げて生き残った命を大切にして、地域で助け合いながら暮らしていくことはできると思うのです。そのためには、住民、また役場やマスクミ、ボランティアなどそれぞれの立場で活動している人たちがおだやかに過ごすこと、ゆるやかにつながること、状況に合わせてしなやかに考えることが大切です。

「おだやかに ゆるやかに しなやかに」誰も責めずに皆で協力して危機を乗り切ろう、そんな考え方をできるだけだけたくさん共有しておくことが、災害への備えになると思います。



大学のキャンパス内を走った亀裂・断層

被災地支援の現場から

保健福祉課 長田 亜紀

熊本地震発生後、熊本県からの派遣要請を受けて愛媛県は県と市町の合同チームを編成して、被災者の支援にあたりました。そのうち保健支援班は熊本市と西原村に合計13班の派遣を行い愛南町からも10班の一員として6月18日、26日の9日間、長田亜紀上級保健師が西原村の支援に参加しました。

熊本地震被災地支援をおえて

西原村は、被害が大きかった益城町の隣に位置しており、家屋等は全半壊あわせると約6割が被害を受けていました。支援に入った時は震災から2か月ほどが経っており、ライフラインも復旧し、落ち着いた状況ではありませんでしたが、私たちが支援に入った避難所では180人程の方が生活していました。

支援活動としては、避難所での健康相談やトイレ等の衛生状況の確認、仮設入所者の訪問等を行いました。

この地域は住民のつながりも

強く、避難所内は地域ごとに配置され、掃除や食事の配膳、ごみの当番など地区の代表者で決め、お互いが協力しながら運営されていました。改めて地域のつながりの大切さを感じました。

被災された方は、まさかこんな大きな地震が来るとは思わなかったと話されていましたが、私たちも同じように南海地震が起こると思いつつもどこかでまだ…という気持ちがあるのではないかと思えます。でも、いざという時には、備えがないと動けないものです。特に、愛南町は、震災直後は他からの支援はあまり期待できないことが予測されます。まずは、日頃から一人一人が防災に対する意識を持ち、家庭での備蓄や避難経路等の確認などできることから取り組んでいくことが大切だと改めて感じました。



西原村の避難所で熱中症予防のアナウンスをする長田保健師



いまずべてできる 家庭で備える

今回の熊本地震は、活断層の活動による「内陸直下の地震」ですが、愛南町で最も被害が大きくなると想定されている地震は、南海トラフ沿いで発生する「海溝型の地震」です。この「海溝型の地震」では、広範囲にわたる揺れの被害と、沿岸部では大津波による被害が予想されます。

このような大規模災害では、消防や警察、役場などは救援・救助に全力を尽くしますが（公助）、まずは皆さん自身で自分の身を守ることが不可欠です（自助）。また、個人や家族の力だけでは足りない部分を、隣近所や地域、各団体に補い助け合うことが大切になってきます（共助）。

家庭での備えとして

次のことを行いましょう。

①家具や電化製品の転倒・落下防止対策

熊本地震では多くの建物が倒壊し、建物や倒れた家具の下敷きになり被災された方も多くいます。まずは、家の中の点検をしましょう。寝室の自分が寝る場所に、倒れてきそうなものがないか、寝室や居間から外に避難する経路に、倒れてきそうなものや、落ちて割れそうなガラス類がないか、熊本地震と同じような揺れが起きたことを想像して点検をしてみてください。タンスなどの家具の転倒防止に

は、L字金具で柱に固定する方法や、支え棒で家具と天井を固定し、転倒防止板を下に敷く方法があります。また、食器棚は、大きな揺れで勝手に開き、お皿やコップが落ちて割れることがあります。扉の留め具や落下防止シート・防止柵で対策をしましょう。窓ガラスも大きな揺れでは建物自体がひずみ、割れてしまうことがあります。ガラスの飛散防止フィルムを張って対策をすることができます。これらの転倒・落下防止器具は、ホームセンターなどで販売されています。

②7日分の備蓄と非常用持出袋の準備

大規模災害では、電気や水道などライフラインが長期間止まるのが想定されます。最低でも7日分の水や食糧を各家庭で備えておくください。食糧は調理のいらぬ乾パンや缶詰も備えておく必要があります。また、そのうち3日分はすぐに持ち出せるよう準備しておきましょう。持出袋の中には、懐中電灯や携帯ラジオ、消毒液やばんそうこうなどの応急手当セットなどを入れておきましょう。

③家庭での防災会議

各家庭で災害への備えについて、話し合ってください。非常用持出袋の確認や、緊急時の連絡方法、避難場所の確認や家族がばらばらになった場合の集合場所など決めておくことも必要です。災害時の家族の安否確認には、災害伝言ダイヤル1717や携帯電話の災害用伝言板が有効です。普段、皆さんは携帯電話で家族とも話をする事が多いと思いますが、携帯電話が使えなくなることも想定して、必要な連絡先の電話番号は紙に書いて持出袋などに入れておくこともいいと思います。

大規模災害時は、すぐに消防や警察が動くことはできない状況が予想されます。「自分の命は自分で守る、自分たちの町は自分たちで守る」を合言葉に、家庭・地域での防災対策をお願いします。



地域や学校学んで備える

愛南町では、愛南町防災教育研究指定校を中心に、各小中学校で愛南町防災教育プログラムを活用した防災訓練・学習会により、様々な学習や体験を行い、児童生徒の災害対応能力の向上を図っています。地域での訓練や学習会に積極的に参加し、災害に対する知識や技術を身につけ災害に備えましょう。

火災発生時の煙を体験

御荘中学校では、10月4日に防災学習会が行われました。1年生69名が南海トラフ巨大地震や津波への備えを学び、その後、疑似のドライスモークを使って、火災発生時の煙を体験しました。

二宮陽紗乃さん(13歳)は「部屋の中は真っ白で何も見えなかった。鼻や口を押えていてもタオルの隙間から煙が入ってきて怖かった」と煙体験を振り返りました。



火災発生時の避難のポイント

- ・煙を吸わないようタオルやハンカチで鼻や口を覆う。
- ・煙に巻かれたり、地下街の停電時等で避難路が分からなくなったりした場合は、誘導灯・誘導標識を確認し、避難口へ向かう。

煙は天井から溜まっている、煙の層と空気の層に分かれます。床近くの空気の層は比較的煙が薄く空気と視界が残っています。姿勢を低くして煙の層を避けましょう。



防災キャンプで避難生活を疑似体験

7月23日〜24日にかけて中浦小学校の児童13名と教職員、保護者や地域住民が参加して防災キャンプが行われました。これは災害時の避難訓練や避難場所での宿泊体験を通じて、災害時に役に立つ技能を身につけ、地域の防災・減災力を高めようと中浦小学校のPTAと中浦地区自主防災会が合同で実施したものです。



いでご飯を炊いたり、段ボールで仕切り壁を作るなど、身の回りの物を使って、避難生活を疑似体験しました。



防災学習

防災マップづくりに取り組んでいます

10月6日 城辺小学校の5年生児童18名が愛南町役場を訪れて、災害時の役場の対応や機能について学びました。

城辺小学校は、いざというときの避難できる場所や避難するためのルールを記した防災マップづくりに取り組んでいます。小学校周辺を担当する清家爽和さん(11歳)は「屋上が上がって、安全なところや危険なところ



ろを知ることができてよかったです。」と話しました。



アトラクションでは、新庁舎の開所を祝う荒獅子（家串祭り保存会）が披露されました。



9/2 愛南町新庁舎で開所式を実施しました

愛南町新庁舎で開所式を開催しました。式典には関係者や住民約300名が出席し、新庁舎の完成と愛媛県との合同庁舎の開所を祝いました。

清水雅文町長は愛媛県との合同庁舎化にあたり「防災上の連携はもとより利用者の利便性向上、共有による維持管理コストの縮減、県職員から学ばせていただくことによる町職員のスキルアップに大きな意義がある」とあいさつ。中村時広愛媛県知事は「様々な要素を考えたとき、この合同庁舎が必ず地域住民のプラスに繋がることを確信している。これを成功事例に結び付けて、より一層県と市町との連携が強化されるきっかけになることを心から期待している」と述べました。

9/28 小学生がオリジナルCMでPR トレッキング・ザ・空海あいなん

柏小学校の3、4年生が11月19～20日に行われるトレッキング・ザ・空海あいなんをPRしようとオリジナルCMを制作しました。

CMでは遍路を始めたといわれる衛門三郎や弘法大師、ご当地アイドルに扮した小学生が登場、今年が60年1度の弘法大師に会えるといわれる年であることやトレッキング・ザ・空海参加者への特典をPRしました。

CMに出演した芝崎百華さん（9歳）は「楽しかった。大きな声でできたのでよかった」と満足そうに振り返りました。



あんなことや、
こんなこと—TOWNコミュ

本日!海日和!! vol.72 「笑顔」



ハリセンボン

「女心と秋の空」とか、「男心と秋の空」など、秋の空はコロコロと変わりやすいたとえとして使われる。逆に「死んだ魚の目」のように、魚は表情がないたとえとして使われることが多い。

長年、魚の写真を撮ってきたが、泣いたり笑ったりしている魚を見たことはない。表情を感じることの少ない魚だが、正面から見ると、どこか見覚えのある人の顔に見えてしまい、思わず笑ってしまうことがある。

笑いは人間の特権だともいわれているが、写真のハリセンボンは、どう見ても笑っているようにしか見えない。笑っているのか本当のところは不明だが、こんな笑顔を見たくてついつい海に通ってしまう。

美しい海の中では、私も笑顔になる。愛南の魚たちもきっと笑っていることだろう。

(撮影地：瀬ノ浜)

愛南サンゴを守る会 西尾知照 ともてる

9/28 元気いっぱいカラオケ大会

町老人クラブ連合会による「第3回カラオケ大会」が御荘文化センターで行われ、会員から選ばれた35名が出場して、自慢ののどを披露しました。大会終了後は、応援者を含む376名による「お楽しみ抽選会」で盛大に盛り上がりました。

大会中は、熊本地震災害により被害を受けられた方々を支援するため募金箱が設置され、43,699円の義援金が集まりました。この義援金は、愛媛県老人クラブ連合会を通じて、熊本県老人クラブ連合会へ寄付されました。町老人クラブ連合会は「皆さまの温かいご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます」と話しました。



10/1 愛南の熱い夜 観衆600人を魅了 Jazz in 四国（愛南町）2016

御荘文化センターで音、人、食のセッションをテーマに「Jazz in 四国（愛南町）2016」（主催同実行委員会）が開催されました。

3回目となる今年は栗田敬子トリオ、金子マリ presents 5th Element will、坂田明トリオ、渋谷毅オーケストラの4組が出演。5時間半にわたっ

て熱のこもった演奏を披露し、満員の観衆約600人を魅了しました。

高知市から訪れた竹村さん夫妻は「どの演奏もとってもすばらしい。スタッフも一生懸命に取り組んでいてとても親切。また来たい」と笑顔で話しました。



9月30日には平城小学校体育館で「Jazz in 四国（愛南町）2016」の出演を翌日に控えた渋谷毅オーケストラを迎えて「子供たちのためのジャズ演奏会」が開催されました。

ジャズの魅力を感じてほしいとJazz in 四国（愛南町）2016 実行委員会が企画したもので、児童や地域住民約250人が本物の音を体感しました。

古川和^{のどか}さん（12歳）は「ジャズは初めて聞いたけど、とても迫力があつた。手作り楽器を使ってみんなでリズムに乗れて楽しかった」と振り返りました。

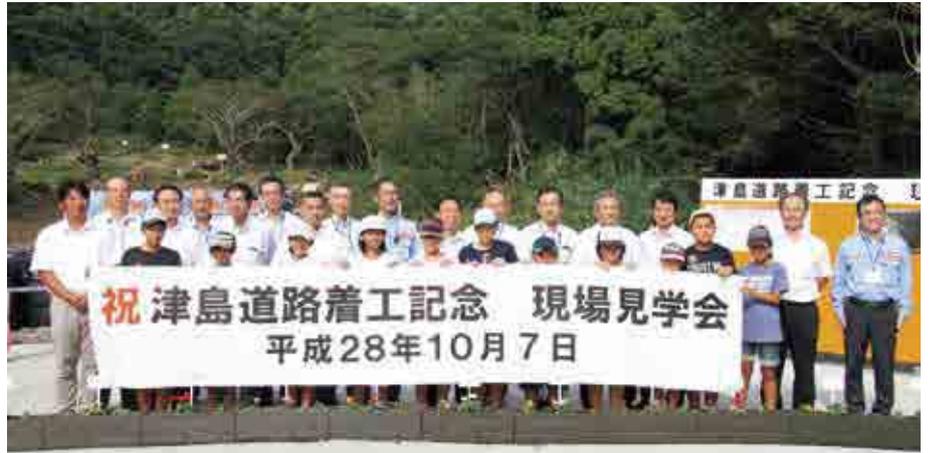


10/7 津島道路の工事はじまる 柏小5、6年生が現場見学会

柏川橋（仮称）工事現場で津島道路の初めての工事着工に合わせて柏小学校の児童5、6年生（11名）を対象にした工事現場見学会が行われました。

見学会を通じて道路整備の役割を理解し土木工事への興味を持ってもらうおうと国土交通省大洲河川国道事務所が企画したもので、石原弘之副所長が事業の説明をした後、子どもたちは用意されたプランターに花を植え、津島道路への思いを書いたプレートを取り付けました。

6年生の浜田愛果さん（11歳）は「ふるさとの自然と津島道路が共存できるように、素敵な道路を作ってほしい」と話しました。



10/17 無投票での再選が決まり 清水雅文氏へ当選証書が付与

任期満了に伴う愛南町長選挙が10月11日に告示され、現職以外に届け出がなく、清水雅文氏（66）＝無所属の無投票での再選が決まりました。

10月17日に当選証書付与式が愛南町役場で行われ、選挙管理委員会の河島益水委員長より、清水雅文氏へ当選証書が付与されました。



10/20 城辺小5年生がタイの養殖場見学 遠隔事業で事前学習も

地域産業への理解を深めようと城辺小学校の5年生児童48名がマダイ養殖の安高水産でマダイのエサやり、愛南漁協で競りの様子を見学しました。ぎょしょく授業の一環として行われたもので、初めてマダイの養殖場を見学した松岡柚太郎くんは「マダイのエサやりやロボットが網を掃除の様子を見て漁業の仕事に興味が増えました。たくさんの方が仕事をしていることもわかったので、これからもっと水産業の方に感謝して魚を食べたいと思います」と話しました。

見学授業が行われる2日前には、愛南町と愛媛CATV愛南局が連携して、高速無線通信「WiMAX（ワイマックス）」を用いた遠隔ぎょしょく授業が初めて実施されました。今回、安高水産の協力で深浦沖の養殖場と城辺小学校が生中継で結ばれ、児童らは漁業者の方からエサの成分や給餌方法について授業を受けました。給餌機からエサが飛び出す様子がスクリーンに映し出されると児童から大きな歓声が上がりました。



農業支援センターから

産地力アップを目指し「愛南農業者フェスティバル」を開催

愛南町担い手協議会(会長・吉田造^{ひろし})と愛南町担い手育成総合支援協議会(会長・清水雅文^{まさふみ}町長)は9月21日、愛南町御荘文化センターで、愛南農業者フェスティバルを開催し、農業者や高校生、関係機関団体など約百名が参加しました。

同フェスティバルは、町内の農業者が一堂に集い、先進事例から経営改善意欲の高揚と、地域農業の活性化を図るために実施したものです。

当日は、南宇和高校農業科2年生の河野礼奈^{れいな}さんから「河内晩柑を全国に」と題した6次産業化への挑戦も含めた活動報告がありました。続いて、「マンパワー確保で、晩柑GO!」と題し、八幡浜市真穴地区から、みかんの里雇用促進協議会の創設者とアルバイター受入農家をパネラーに迎え、地元農家代表と行政代表者も参加し、産地力アップに向けた労働力確保のパネルディスカッションを実施しました。

パネルディスカッションでは、収穫作業の雇用確保で成果を上げている西宇和地区の取組みを両氏から学び、愛南町柑橘農業の喫緊の課題である雇用確保に向けた組織立ち上げから、運営のポイントについての意見交換を実施しました。「都会から人を呼ぶことは、単なる労働提供に留まらず、閉鎖的になりがちな田舎社会を明るくし、

出荷時期の山が賑わうなど、多くのメリツトを生んでいる」、「その反面、人は体力と性格に差があり、各農家への派遣には一番気を遣っている」との話に、参加者からは賃金体系や宿泊時の接し方など、活発な質疑がありました。

県下でも高齢化が著しい愛南町では、将来に向けた柑橘営農体制づくりのため、今後も持続可能な援農システムの検討を継続することが確認されました。



学校給食センターから

給食物資(食材)納入指定業者の登録及び更新についてお知らせします

現在、学校給食センターや町立保育所、養護老人ホーム南楽荘及び国保一本松病院へ給食物資を納入している登録業者の有効期限は、平成29年3月31日までとなっています。

登録業者の方へは、更新に必要な書類を後日お送りしますので、更新を希望される場合は所定の期限までに必要書類を提出してください。

また、平成29年度以降、新規に納入を希望される業者の方は、11月21日(月)～12月20日(火)の間に、学校給食センターで申請書を受け取り、この期間内に必要書類を提出してください。

問合せ 学校給食センター TEL 7210222

生涯学習課から

「愛南なんでも特別講座」を開催します

生涯学習課では、南四国に伝わる無形民俗文化財「花取踊り」について、愛媛県歴史文化博物館専門学芸員の大本敬久^{たかひさ}氏をお招きし、お話ししていただきます。お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

演題

「愛南町の民俗芸能―花取踊りを中心に―」

日時 11月27日(日)13時30分～15時

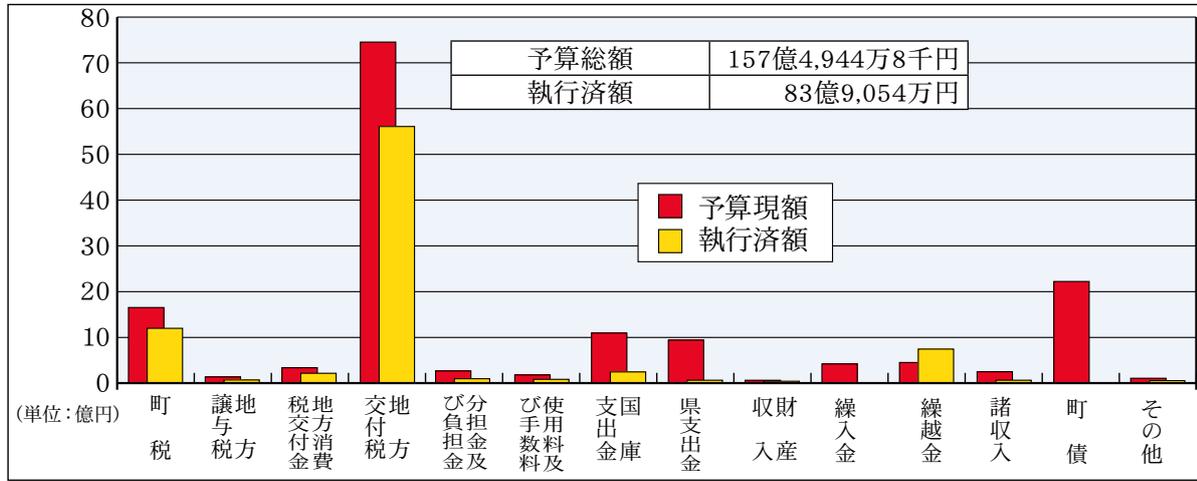
場所 御荘文化センター研修室

参加費 無料

申込み・問合せ

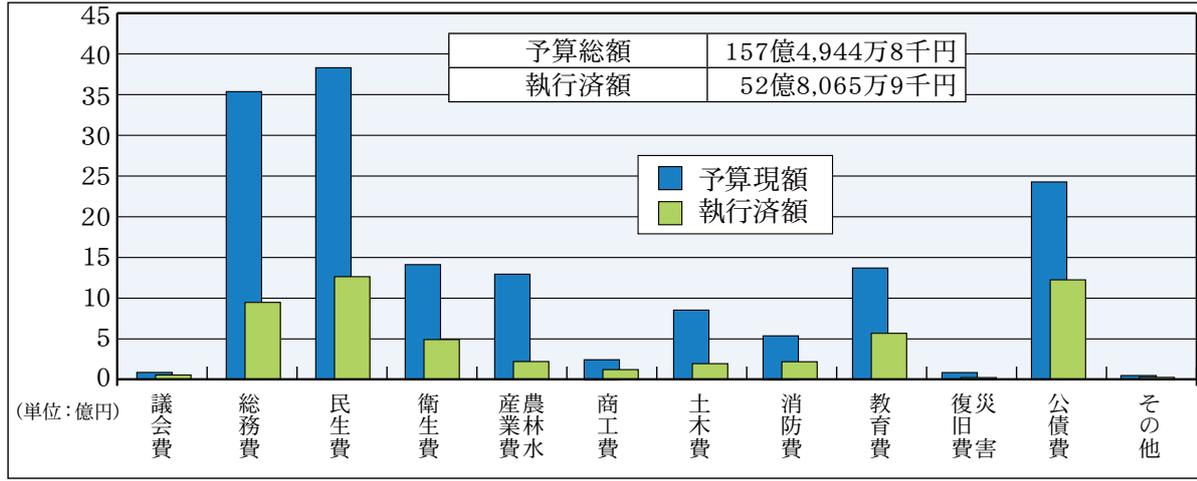
生涯学習課 TEL 7311112

平成28年度上半期の愛南町の予算執行状況等を公表します



歳入

款	予算現額	執行済額	款	予算現額	執行済額
町税	16億6,680万6千円	12億2,856万9千円	諸収入	2億4,803万5千円	5,567万5千円
地方譲与税	1億2,200万円	3,367万5千円	町債	22億9,290万円	0
地方消費税交付金	3億5,000万円	2億1,058万3千円	その他	1億5,240万円	5,343万3千円
地方交付税	74億7,660万8千円	55億7,192万5千円	(その他の内訳)		
分担金及び負担金	2億1,840万3千円	8,312万8千円	利子割交付金	510万円	116万5千円
使用料及び手数料	1億8,510万2千円	9,031万1千円	配当割交付金	1,230万円	178万7千円
国庫支出金	11億8,871万1千円	2億4,654万1千円	株式等譲渡所得割交付金	1,090万円	0
県支出金	9億4,284万8千円	5,839万7千円	自動車取得税交付金	1,850万円	714万3千円
財産収入	3,379万5千円	1,749万8千円	交通安全対策特別交付金	230万円	136万3千円
繰入金	4億1,000万円	0	地方特例交付金	330万円	333万9千円
繰越金	4億6,184万円	7億4,080万5千円	寄附金	1億円	3,863万6千円
			合計	157億4,944万8千円	83億9,054万円



歳出

款	予算現額	執行済額	款	予算現額	執行済額
議会費	8,852万8千円	4,722万7千円	教育費	13億8,707万6千円	5億7,706万4千円
総務費	35億3,169万5千円	9億4,883万8千円	災害復旧費	993万7千円	32万7千円
民生費	38億1,871万6千円	12億9,345万8千円	公債費	24億2,430万3千円	12億1,198万9千円
衛生費	14億769万7千円	4億9,302万9千円	その他	1億3,158万9千円	642万3千円
農林水産業費	13億2,966万5千円	2億27万9千円	(その他の内訳)		
商工費	2億3,735万9千円	1億2,326万8千円	諸支出金	1億1,320万円	642万3千円
土木費	8億5,392万7千円	1億8,054万2千円	予備費	1,838万9千円	0
消防費	5億2,895万6千円	1億9,821万5千円	合計	157億4,944万8千円	52億8,065万9千円

特別会計の予算執行状況

会計名	区分	予算現額	執行済額	差引
国民健康保険特別会計	歳入	41億3,506万円	14億5,186万4千円	26億8,319万6千円
	歳出	41億3,506万円	17億1,117万7千円	24億2,388万3千円
介護保険特別会計	歳入	31億7,407万7千円	12億5,450万4千円	19億1,957万3千円
	歳出	31億7,407万7千円	12億8,633万2千円	18億8,774万5千円
後期高齢者医療特別会計	歳入	2億9,360万円	8,160万6千円	2億1,199万4千円
	歳出	2億9,360万円	8,111万4千円	2億1,248万6千円
簡易水道特別会計	歳入	7億7,860万円	1億1,358万5千円	6億6,501万5千円
	歳出	7億7,860万円	1億2,398万7千円	6億5,461万3千円
小規模下水道特別会計	歳入	1億3,640万円	1,151万6千円	1億2,488万4千円
	歳出	1億3,640万円	5,590万円	8,050万円
浄化槽整備事業特別会計	歳入	1億6,600万円	1,451万4千円	1億5,148万6千円
	歳出	1億6,600万円	1,725万2千円	1億4,874万8千円
温泉事業等特別会計	歳入	7,190万円	4,098万8千円	3,091万2千円
	歳出	7,190万円	3,020万5千円	4,169万5千円
旅客船特別会計	歳入	2,170万円	1,026万1千円	1,143万9千円
	歳出	2,170万円	1,168万7千円	1,001万3千円

企業会計

会計名	区分	予算現額	執行済額	差引
上水道事業会計	収益的収入	5億5,020万円	2億5,576万円	2億9,444万円
	収益的支出	5億5,020万円	1億105万7千円	4億4,914万3千円
	資本的収入	1億8,209万2千円	0	1億8,209万2千円
	資本的支出	3億6,630万8千円	7,143万円	2億9,487万8千円

資本的収入が資本的支出に不足する額1億8,421万6千円は、過年度分損益勘定留保資金1億6,368万2千円、当年度分損益勘定留保資金1,703万4千円、減債積立金350万円で補てんすることとしています。

会計名	区分	予算現額	執行済額	差引
病院事業会計	収益的収入	6億7,900万円	2億5,348万2千円	4億2,551万8千円
	収益的支出	6億7,998万円	2億3,288万3千円	4億4,709万7千円
	資本的収入	664万2千円	0	664万2千円
	資本的支出	4,546万2千円	268万9千円	4,277万3千円

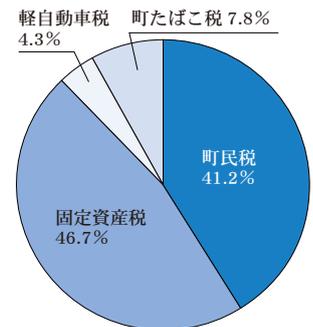
資本的収入が資本的支出に不足する額3,882万円は、過年度分損益勘定留保資金3,882万円で補てんすることとしています。

地方債(町の借金)残高の状況

会計名	残高
一般会計	206億7,070万5千円
簡易水道特別会計	13億4,664万3千円
小規模下水道特別会計	8億8,932万8千円
浄化槽整備事業特別会計	1億6,717万5千円
上水道事業会計	20億600万7千円
合計	250億7,985万8千円

皆様が納めた町税の内訳

町税の内訳	予算現額
町民税	6億8,646万7千円
固定資産税	7億7,819万4千円
軽自動車税	7,114万5千円
町たばこ税	1億3,100万円
合計	16億6,680万6千円



基金(町の貯金)残高の状況

基金名	残高	基金名	残高
財政調整基金	41億6,398万5千円	ふるさとづくり基金	2億1,198万4千円
減債基金	6億253万5千円	公営住宅建設基金	1,034万1千円
人材育成基金	6,704万円	諏訪公園管理基金	433万6千円
地域振興基金	2億4,980万5千円	地域活性化基金	27億6,000万円
ふるさと創生基金	8,211万2千円	土地開発基金	1億242万6千円
公共施設整備基金	11億5,355万5千円	高齢者等肉用牛貸付基金	723万円
文化振興基金	1,026万5千円	(うち貸付金)	(0)
地域福祉基金	7億5,489万円	肉用牛貸付基金	1,932万6千円
西海ストックヤード管理基金	2,052万9千円	(うち貸付金)	(292万2千円)
産業振興基金	1億2,047万1千円	介護保険給付費準備基金	4,681万8千円
中山間ふるさと水と土保全基金	4,960万1千円	国民健康保険財政調整基金	5,346万3千円
水資源対策基金	2億5,435万7千円		
		合計	107億4,506万9千円

9/
8～15議会議務局から
平成28年第3回町議会定例会

【議案等表決結果一覧表】

議案番号	件名	議決の結果
第59号議案	愛南町新庁舎外構工事請負契約の変更について	原案可決
第60号議案	H27愛南地区漁港施設機能強化工事(分割の2)請負契約の変更について	原案可決
第61号議案	H28愛南地区漁港施設機能強化工事請負契約について	原案可決
第62号議案	H28船越漁港海岸保全施設整備工事請負契約について	原案可決
第63号議案	H28簡水建第3号 愛南町簡易水道統合整備工事13(遠方監視設備)請負契約について	原案可決
第64号議案	愛南町定住自立圏形成協定の議決に関する条例の制定について	原案可決
第65号議案	愛南町税条例の一部改正について	原案可決
第66号議案	愛南町国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決
認定第1号	平成27年度愛南町一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
認定第2号 ～9号	平成27年度愛南町特別会計歳入歳出決算の認定について(8件)	原案認定
認定第10号 ～11号	平成27年度愛南町事業会計決算の認定について(2件)	原案認定
第67号議案	平成28年度愛南町一般会計補正予算(第2号)について	原案可決
第68号議案	平成28年度愛南町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
第69号議案	平成28年度愛南町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
第70号議案	平成28年度愛南町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
第71号議案	平成28年度愛南町病院事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
第72号議案	愛媛県市町総合事務組合理約の変更について	原案可決
第73号議案	愛媛県市町総合事務組合の財産処分について	原案可決
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案適任
同意第2号 ～6号	愛南町固定資産評価審査委員会委員の選任について(5件)	原案同意
第74号議案	損害賠償の額の決定及び和解することについて	原案可決

本議会の審議の結果は次のとおりです。

- 諮問第3号により人権擁護委員に山本映子氏(城辺甲)を適任としました。
- 同意第2号から6号により愛南町固定資産評価審査委員会委員に宮内正喜氏(柏)、坂尾英治氏(和口)、長田照夫氏(城辺甲)、田中幸二氏(広見)、酒井宏光氏(内泊)を任命することに同意しました。
- 選挙第1号により、愛南町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙を指名推選にて行い、次の方が当選されました。

選挙管理委員 河島益水(城辺甲)、遠近正人(広見)、山岡島子(船越)、楠木宇佐美(御荘平城)

選挙管理委員補充員 山口俊文(御荘平城)、橋岡政文(船越)、尾田正幸(緑丙)、櫻元都喜美(柏)

(補充優先順)

【一般質問】 4名の議員が一般質問を行いました。

渡辺 知彦	①町長の政治姿勢と町長選挙について
草木原由幸	①愛南町農山漁村再生可能エネルギー法に係る基本計画及び協議会について ②人工林(保安林)の皆伐について
内倉 長藏	①図書館建設について
西口 孝	①国保問題について ②自然エネルギー導入の促進に関する条例の制定について

議員視察研修

平成28年7月19日から7月21日までの3日間、長野県下條村、都内のアンテナショップ及び大田市場において、まちづくりの取組みや、物産品の販路拡充及び観光情報発信等の取り組みについて視察を行いました。

7月19日 長野県下條村視察

長野県最南端の下伊那郡の中央に位置する下條村の人口は約4,000人。村内に大きな企業や事業所があるわけでもなく、村の税収は乏しく、様々な悪条件に苦しむ典型的な山村の一つです。そんな村が早くから少子化対策に取り組み、成果を上げています。下條村は全国有数の高い出生率を維持し続けていることから「奇跡の村」とも言われ、今なお全国から視察が殺到しています。平成16年から始まった視察受け入れは、愛南町が514団体目とのことでした。

伊藤喜平村長は1992年に就任して以来、職員意識改革・職員の削減をはじめ住民の意識改革を行ってきました。これによって村民が当たり前に思っていた公共事業は、村民自らが道路や農道、水路の整備を行う「資材支給事業」に置き換わりました。また、合併処理浄化槽の一本化にも取り組み、経費の削減を図りました。その結果、浮いたお金で少子化対策を行っているとのことでした。

7月20日 香川・愛媛せとうち旬彩館並びにとつとり・おかやま新橋館視察

それぞれのアンテナショップで概要説明を受けた後、施設を見学しました。

旬彩館においては、「えひめふえあいやしの南予博2016」夏の特集として、期間限定で愛南町の河内晩柑ジュースが特集されていました。

7月21日 大田市場視察

大田市場内の青果部卸売場、水産物部卸売場並びに卸売場の愛南町産の真鯛の活魚水槽の見学を行いました。その後、鵜澤大都魚類(株)営業一課長による水産の状況や愛南町の真鯛の販売状況や品質等の説明を受けました。



全国有数の高い出生率を誇り「奇跡の村」と言われている下條村でまちづくりの取組について説明を受けた

商工観光課から

愛南スイート・スイーツ・ブライダル拳式カップルを募集します

ご当地キャラクターな〜しくんが心温まる一日を演出するブライダル事業を実施します。

対象となるカップルには、披露宴にな〜しくんがお祝いに駆けつけるほか、な〜しくんのおもてなしスイーツの提供などの特典をご用意しています。これから結婚を予定されているカップルの方で興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

なお、応募資格など詳細については、愛南町ホームページをご覧ください。

応募締切日 11月30日(水)

生涯学習課から

「平成28年度愛南町成人式」開催のお知らせ

日時 平成29年1月3日(火)

受付 13時〜

式典 13時30分〜

場所 御荘文化センター

ホール

対象者 平成8年4月2日〜

平成9年4月1日生まれの方

ボクが披露宴に
駆けつけて
お祝いするな〜し



問合せ

商工観光課 TEL72-7315

※12月1日(木)までにお知らせが届かない対象者は、生涯学習課までご連絡ください。

問合せ

生涯学習課 TEL73-1112

学校教育課から

奨学金返済支援補助事業についてお知らせします

愛南町では、本町への移住定住、地元就職の促進をはかるために若者の奨学金返済金の一部を補助します。

【補助内容】

新規就業者などの奨学金返済金の一部を5年間補助します。

※奨学金返済額(年額)の3分の2(上限20万円)×5年間

【対象者】

次の条件を全て満たす人(⑤については(ア)〜(ウ)のいずれか)

- ①奨学金の貸与を受けて、大学、短大、専修学校専門課程、高専に進学した人
- ②奨学金の返済を滞滞なく行っており、町税などの滞納がない人
- ③交付申請時の年齢が35歳以下で、町内に住民票があり、申請初年度より5年以上居住する

る意思のある人

- ④交付申請年度の前年度以前に奨学金等の返済を開始した人
- ⑤(ア)平成27年3月以降に町内に本社のある企業(公務員を除く)に就職し、1年以上継続して勤務している人
- (イ)平成27年3月以降に町内において起業し、1年以上継続して事業を行っている人
- (ウ)平成27年3月以降に町内において第1次産業に従事し、1年以上継続して従事している人
- ⑥町によるほかの移住定住促進、就業促進にかかる補助事業などの給付を受けていない人

問合せ

学校教育課 TEL72-1113

消防本部から

新しい救急車を配備しました

9/16

愛南町消防署に新しい救急車を配備しました。新しい救急車は、最新の資機材を積載し、夜間でも視認しやすくなるように赤色灯にLEDライト、車体の赤色ラインに反射材を使用しています。



生涯学習課から

セルジオ越後講演会を開催します



12月10日(土)午後7時から、御荘文化センターにおいて「愛顔つなぐえひめ国体」開催記念講演として、サッカー解説を中心に各メディアで活躍中のセ

ルジオ越後さんを講師に迎え、「地域のスポーツと力」と題して講演会を開催します。

入場は無料です。テレビでおなじみのセルジオ越後さんの長年の経験に裏打ちされた、切り口鋭いエピソードの数々が聞けるまたとないチャンスです。ぜひ家族揃ってご来場ください。

問合せ

御荘文化センター

TEL731111

保健福祉課から

11月は児童虐待防止推進月間です

11月は児童虐待防止推進月間です。

児童虐待は、子どもの生命に危険を及ぼすだけでなく、心にも深い傷を残すことになりま

す。児童虐待は、地域全体で取り組みことで、発生予防や早期発見につながります。あなたの周りに「気になる子ども」はいませんか。もしかしたらと感じたら、保健福祉課又は南予子ども女性支援センターへ連絡してください。

問合せ

保健福祉課 TEL7211212

南予子ども女性支援センター

TEL0895-2211245



オレンジリボンには子ども虐待を防止するというメッセージが込められています。

農業支援センターから

真珠アクセサリー作り体験の参加者を募集します

愛南グリーン・ツーリズム推進協議会では、「真珠アクセサリー作り体験」の参加者を募集します。

宇和海で育てたアコヤ真珠を使って「自分だけのアクセサリー」を作ってみませんか



か。

日時 11月27日(日)

14時～17時(雨天決行)

場所 赤水

定員 20名(先着順)

※申込みが2名未満の場合は中止

体験料 1作品 1,000円

(材料費が別途必要)

真珠の珠を持っている方は、ご持参下さい。

申込締切日 11月18日(金)

問合せ 農業支援センター

TEL7217311

保健福祉課から

「カミカミクッキング教室」を開催します

子どもの虫歯予防と歯の健康づくりのために「かむこと」をテーマとして「カミカミクッキング教室」を開催します。託児もありませんのでお気軽にご参加ください(参加するためには申込みが必要です)。

日時 11月24日(木)

9時30分～11時30分

場所 城辺保健福祉センター

乳幼児指導室・栄養指導室
対象者 未就園児の保護者

内容

☆かむことに関する学習会

☆かみごたえのあるおやつ作り

☆エプロンシアター等(こぶたたんぼぼポケットとんぼ)

問合せ

城辺保健福祉センター

TEL7317400

平成29年度 保育所入所のご案内

平成29年4月から保育所への入所を希望する方は、次の方法により申込みを行ってください。

申込書配布方法

【在園児分】 保育所経由で配付します。

【新規児童分】 入所希望の保育所で配付します。

提出書類 支給認定(現況届)申請書兼保育施設入所申込書、家庭の就労状況調査表

申込期間 11月7日(月)～25日(金)

提出方法 入所希望の保育所に提出してください。

※平成29年5月以降に途中入所を希望される方(これから出産予定の方、育児休暇の終了で職場復帰のため、年度途中で保育所入所が必要な方)も、必ず右記申込期間内に入所希望の保育所に提出してください。途中

延長保育についてお知らせします

一部の保育所において、延長保育(延長保育料1時間100円)を行っています。保護者の就労に応じて希望がある場合には、実施保育所(はまゆう乳幼

入所の申込みをしていない場合は、希望する保育所に入所できない場合があります。

【注意事項】

①児童の属する世帯員又は近隣にお住まいの祖父母の方などで、保育のできる状況の方がおられる場合、利用調整において入所できないことがあります。また、就職活動後の就業状況(パート等)の再調査を随時行いますので、ご協力をお願いします。

②申込書の記入に当たっては、入所時の満年齢(平成29年4月1日現在)で記載してください。
③面接は、平成29年1月下旬頃を予定しています。日程が決まり次第、申込時に必要な書類等と面接のご案内を同封し、個別に通知します。

平成29年度のあいなん幼稚園の園児を募集します

あいなん幼稚園では、次のとおり入園希望者を募集します。

平成29年4月から入園を希望する方は、次の方法により申込みを行ってください。

申込書配布方法

【在園児】 あいなん幼稚園で配布します。

【新規児童】 あいなん幼稚園又は学校教育課で配布します。

提出書類 支給認定(現況届)申請書兼保育施設入所申込書

申込期間 11月7日(月)～25日(金)

提出先 あいなん幼稚園

募集年齢

3歳児(平成25年4月2日

～平成26年4月1日)

4歳児(平成24年4月2日

～平成25年4月1日)

5歳児(平成23年4月2日

～平成24年4月1日)

保育時間 月～金曜日

8時30分～14時30分

※毎日給食があります。(一食250円)

問合せ

学校教育課 TEL 72-1113

あいなん幼稚園

TEL 72-0836

あいなん幼稚園における預かり保育についてお知らせします

あいなん幼稚園では、平成28年9月より従来の保育時間終了後に家庭の事情等で保育できない保護者を対象に保育時間を延長して園児を預かる「預かり保育」を試行しております。

次年度からの「預かり保育」内容等につきましましては、実施する方向で現在検討しております。

問合せ

学校教育課 TEL 72-1113

あいなん幼稚園

TEL 72-0836

町営住宅の入居者募集について お知らせします

現在、空室となっている町営住宅の入居者を募集します。

種別	管内	住宅名称及び所在地	構造 年月日	間取り	月額家賃	駐車場	地デジ 受信
公営住宅	城辺	三島団地5号棟(4階2号室) 城辺乙669番地	RC造4階建 昭和52年	3DK 62.10㎡	9,900円～ 14,800円	有	○
		三島団地6号棟(3階7号室) 城辺乙669番地	RC造4階建 昭和57年	3DK 67.70㎡	11,700円～ 17,500円	有	○
	御荘	中浦団地(1階5号室)(1階7号室) 中浦1677番地1	RC造3階建 昭和53年	3DK 56.30㎡	9,100円～ 13,600円	有	○
特定公共賃貸住宅	城辺	猿田団地(3階6号室) 城辺甲3851番地1	RC造3階建 平成7年	3DK 73.98㎡	53,000円	有	○
	西海	久家団地(1階3号室)(3階2号室) 久家23番地1	RC造3階建 平成8年	3LDK 94.94㎡	37,000円	有	※

※テレビ難視聴地域ですので、ケーブルテレビ等への加入が必要です。

①単身者でも申込みできる場合もありますが、世帯を有している方を優先します。

②入居には連帯保証人が2名必要で、敷金は月額家賃の3か月分、共益費は別途必要です。なお、入居まで多少時間のかかる住宅もあります。

公募住宅の概要(上表のとおり)
申込受付期間

11月10日(木)～18日(金)

入居者資格 (次の条件をすべて満たしている方)

①住宅にお困りで、町内に居住を希望する方

※持ち家のある方は原則として申込資格はありませんが、特別な事情がある場合はご相談ください。ただし、公営住宅に住んでいる方は公営住宅への入居資格はありません。

②町税等を滞納していない方

③暴力団員でない方

※ここでいう暴力団員とは「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第6号に規定する暴力団員をいいます。

④収入基準(月額所得)

【公営住宅】 15万8千円以下の方

【特定公共賃貸住宅】

15万8千円以上

～60万1千円以下の方

申込み

各団地(住宅)ごとの申込みとなり、建設課又は各支所で入居の申込手続きが行えます。

問合せ

建設課 TEL 7217313

12月は滞納整理強化月間です

12月は「市町村税・県税 一斉滞納整理強化月間」です。愛南町でも、愛媛県や愛媛地方税滞納整理機構と連携し、納期限内納付をされている納税者との公平性を確保するため、期間中は滞納処分等による滞納整理をより一層強化します。

なお、期間中は納税相談窓口を設置しますので、ご利用ください。

納税相談窓口

(設置場所…役場本庁 税務課)

・12月1日(木)～9日(金)

・8時30分～19時(土・日は除く)

・12月11日(日)

・8時30分～17時15分

問合せ 税務課 TEL 7217301

人権擁護委員のお知らせ

10月1日付けで、法務大臣から吉田公己くみさん(御荘平城)が人権擁護委員に委嘱されましたので、お知らせします。

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づき委嘱された私たちの町の相談パートナーです。暮らしの中での悩みや心配ごと、困りごとのある方は、ぜひ人権擁護委員にご相談ください。

問合せ 町民課 TEL 7217300

松山地方事務局宇和島支局

TEL 0895-2210770

町民課から

11月30日は「年金の日」です！

厚生労働省では、国民一人ひとりと、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らす日として、平成26年度から、毎年11月30日(いいみらい)を「年金の日」としました。こうした「年金の日」の趣旨について、各団体等と協働した取組により、「ねんきんネット」等を利用して年金記録や年金受給見込額を確認していただき、高齢期に備え、その生活設計に思いを巡らしていただくことを呼びかけています。

「ねんきんネット」は、ご自宅のパソコンなどで、24時間いつでも、年金記録の確認など、さまざまな機能をご利用いただける便利なインターネットサービスです。

○年金記録の確認
年金加入履歴や保険料の納付額、年金見込額など

若紫乃の会から寄付

学校教育課から

日本舞踊「若紫乃の会(前田アイ子会主)」主催によるチャリティー「若紫乃の会発表会」が開催され、37,798円が

○年金見込額の試算

年金を受取ながら働き続けた場合など、さまざまな働き方に応じた年金見込額の試算など

○持ち主の分からない年金記録の検索

○電子版の各種通知書の確認
詳しくは「ねんきんネット」で検索してください。

問合せ

宇和島年金事務所国民年金課

TEL 0895-2215344

町民課 TEL 727300

今月の社会保険・年金一日相談(予約制)

○11月17日(木)

10時～15時30分

(城辺商工会館2階)

問合せ 宇和島年金事務所

お客様相談室

TEL 0895-2215569

電話受付対応時間

8時30分～17時15分

税務課から

「年末調整説明会」を開催します

宇和島税務署では、平成28年分源泉所得税の改正や納付書等の記載要領、年末調整の仕方について、次の日程で説明会を開催します。

なお、年末調整関係諸用紙を封入した封筒を事前に送付しますので、ご来場の際には必ず送付された封筒をご持参ください。

日時	会場	対象地域
11月15日(火) 14時～16時	鬼北町近永公民館 2階 講堂	宇和島市三間町 鬼北町・松野町
11月16日(水) 13時30分～15時30分	愛南町役場本庁舎 3階 大会議室	愛南町
11月17日(木) ① 10時～12時 ② 14時～16時	宇和島市役所 2階 大会議室	① 宇和島市(個人事業者) ② 宇和島市(法人事業者)

※対象地域に関わらず、ご都合の良い会場にご来場いただけます。

問合せ 税務課 TEL 7273001

宇和島税務署 TEL 0895-2214513

税務課等から

11月納税等のお知らせ

国民健康保険税	6期分/10期分
介護保険料	6期分/10期分
後期高齢者医療保険料	5期分/9期分
保育所保育料	月末
下水道使用料	月末

町税を滞納している方には、まず督促状によって納税を促しています。町税を滞納されますと、本来、納めるべき税額のほかに延滞金がかかります。

- 町税等、住宅使用料、住宅共益費、駐車場使用料は、毎月、当月分が月末に振替となります。
- 上水道使用料・簡易水道使用料の振替日は毎月21日、再振替日は翌月の10日です。

※該当日が休日の場合は翌日となります。

お知らせ

愛南警察署から

11月25日～12月1日は「犯罪被害者週間」です

「公益社団法人 被害者支援センターえひめ」では、専門的な研修を受けた犯罪被害相談員等が、電話や面接により悩みの相談対応や心のケアを行うなど、犯罪に遭われた方やそのご家族に様々な支援を行っています。相談・支援は無料です。

問合せ

相談電話 TEL 089-905-0150(火～土曜日 10時～16時 ※年末年始、祝祭日を除く。)
※愛南警察署にも相談窓口を設けています。
愛南警察署 TEL 72-0110
県警察本部 犯罪被害者支援室
TEL 089-934-0110

お知らせ

愛媛地方税滞納整理機構ほかから

差し押さえ不動産の合同公売会を実施します

日時 12月7日(水) 13時～
場所 愛媛県中予地方局7階
大会議室

詳しくは、お問い合わせください。

問合せ

愛媛地方税滞納整理機構

TEL 089-913-5800
愛媛県特別滞納整理班
TEL 089-909-8390
高松国税局 特別整理第一部門
TEL 087-831-3111
西条市役所納税課
TEL 0897-56-5151

お知らせ

松山地方法務局から

「女性の権利ホットライン」電話相談のお知らせ

日時 11月14日(月)～20日(日) 8時30分～19時(土曜日・日曜日 10時～17時)
相談内容 女性の権利問題に関するあらゆる相談(夫やパートナーからの暴力、職場等におけるセクシュアル・ハラスメント等)
相談担当者 人権擁護委員及び

法務局職員
電話番号 全国统一電話番号
0570-070-810
ナビダイヤル(携帯電話からも可能。ただし、一部IP電話からは接続できません。)
問合せ 松山地方法務局
TEL 089-932-0888

お知らせ

愛媛県生活衛生営業指導センターから

お店選びはSマークで

厚生労働大臣許可のSマークを表示している理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店及び一般飲食店は、安全・安心・清潔を約束する信頼でき

るお店です。
問合せ
(公財)愛媛県生活衛生営業指導センター
TEL 089-924-3305



募集します

愛媛県母子寡婦福祉連合会から

南予地域母子家庭等就職準備・離職転職セミナー受講生の募集について

愛媛県母子寡婦福祉連合会では、母子家庭の母、寡婦、父子家庭の父で就業を希望する方を対象に、効果的な就職活動を行えるようにするための基礎的な知識を習得するセミナーの受講生を募集しています。
日時 12月13日(火) 10時～15時
場所 西予市中央公民館 4階

研修室2
募集人員 50人
受講料 無料
受付期間 11月1日(火)～30日(水)
受付場所 愛南町役場保健福祉課
※印鑑(認印)をご持参ください。
問合せ 愛媛県母子家庭等就業自立支援センター
TEL 089-907-3200

心配ごと相談所

無料で民生児童委員2名が日常生活でかかえる心配ごとの相談をお受けします。

11月9日(水)14時～16時
御荘老人福祉センター

無料法律相談

無料で弁護士が相談をお受けします。

相談人数は8人まで事前に予約が必要です。定員に達した場合は受付を終了します。

11月15日(火)14時～16時
御荘老人福祉センター

詳しくは、社会福祉協議会本所(Tel 70-1251)までお問い合わせください。

—あいなん音故地新—

「十年、偉大なり。」

十年偉大なり。二十年畏るべし。三十年歴史になる。五十年神の如し。これは中国に伝わる格言。好きなことをしているとあっという間に十年を超えてしまうもので、音楽の道を選んでからはとつくに十年を過ぎてしまった。そして自分の誕生日に合わせて毎年開催するライブイベント。いわゆるコンサートも今年で10回目となる。偉大がどうかは置いて、笑。まさかこんなに続くなんて思ってなかった。ひとつひとつ回を重ね、時を重ね、気がついたらもう十年。先を見すぎんかったから続けてこれたのがもしれん。もし初回から10回続けるぞ! って決めてたら、続けれんかったやろな。

小学生の頃の長距離走で、電信柱を目指して走れって教わった。たどり着いたら次の電信柱を目指せ、って。そうやればいつのまにかゴールが近づいてる、って。そんな感じやったんやろな。手の届くところに目標が見えるとそこまでは頑張ろうって思えるもんね。

ここでは何度も言うところけど、続けるって大切。続けることで見えてくる世界があるけんね。また今日から次の電信柱、目指して行こ!

(テノヒラkiku)

あいなん物産探訪 その③

「ショウガ」

尾崎農園

ますよし
尾崎 益善さん
(御荘平城)



十数年前に関東から帰郷して農業をはじめた尾崎さん。ショウガの生産は8年ほど前に開始し、現在は御荘長月の農地など計4か所で生産している。「最初は手探りで始めて、慣れるまでに数年はかかりました」と苦労を話す。日々の草引きや水やりのほか、台風時にはネットを張るなどの対策を施し、丹精を込めてショウガを育てている。

愛南町は気候が温暖なため、4月に種を植えて、収穫を行う11月頃まで長期にわたり栽培することができる。そのため、糖度が高くて熟成したショウガを生産することができ、食べた

人からの評判も非常に良い。「ショウガ焼きなども美味しいですが、お茶やみそ汁に入れる方もいるようですよ」と、血行を良くし体温を高める効果があるので特に女性に好評という。

「愛南町は柑橘に比べて野菜農家が少ないでしょう。

もっともっと若い人たちが農業をやれるようにしたい。ショウガが愛南町の特産品になれば良いですね」と期待を込める。



▲尾崎さんが丹精を込めて育てたショウガ

イベント

食欲の秋

愛南まるゴチ秋の味覚祭



秋の味覚を求めてたくさんの方が来場

愛南町の秋の味覚を味わってもらおうと、愛南まるゴチ秋の味覚祭（愛南食のイベント実行委員会主催）がレクザム愛南工場敷地内（広見）で行われました。

イベント当日は、じゃこ天やじゃこカツ、カツオのフライカレー、和牛バーベキュー、カワハギの串揚げなど、地元の特産品やご当地グルメの販売が行われ、来場者が愛南町の食材を満喫しました。



鯛餃子と鯛めし

恒例となつたうり坊レース

愛南漁協女性部は、地元の養殖真鯛を使った鯛めしや鯛餃子の販売を行いました。同部に所属する内田留美さん（弓立）は「新鮮な真鯛を使って作っている。地元の特産品である真鯛をたくさんの方に知ってもらいたい」と話しました。

本大会は、1周1・4キロのコースを30周するフルの部と15周するハーフの部が設けられ、県内外から総勢55チーム421名が参加しました。フルの部では宇和島陸協plusが、ハーフの部では附属中サッカー部が総合優勝を果たし、初代王者に輝きました。



勢いよくスタート

スポーツの秋
リレーマラソン大会

大会に参加した山本羅偉くん（小6 B&G 御荘海洋クラブ）は「最初の登り坂で抜かれてしまったが、下り坂でたくさん抜くことができた。大会前に練習した成果が出せて、気持ちよく走れた」と力を出し切った様子でした。

立花弘樹実（ひろき）実行委員会会長は「食のイベントにリレーマラソン大会を併せて開催したことで、会場の雰囲気も良くなり、参加者や来場者にも喜んでくれたのではないかと喜んでもらえたのでないか。愛南町をPRすることができて最高の大会になった」と手応えを感じていました。



チーム全員でゴール

2016年
平成28年

11月暮らしカレンダー

日曜日 SUN	月曜日 MON	火曜日 TUE	水曜日 WED
 <p>ご家庭の 行事や用事の メモとしても ご利用ください。</p>		<p>1</p> <p>乳・子宮頸がん検診・骨粗鬆症検診 ●赤水公民館 12:30~14:00</p> <p>新聞・雑誌ダンボール等収集 御荘A (12月の収集は1日)</p>	<p>2</p> <p>犬・猫の引取日 ●環境衛生課又は各支所 8:30~9:30</p>
<p>6</p> <p>西海地域文化発表会 (展示の部発表の部) ●西海体育館 ※発表の部は9:30~13:00 9:00~17:00</p> <p>当直医(一般内科) 県立南宇和病院 救急病院 県立南宇和病院</p>	<p>7</p>	<p>8</p> <p>新聞・雑誌ダンボール等収集 御荘C (12月の収集は7日)</p>	<p>9</p> <p>行政相談 ●城の辺学習館ほか 13:00~15:00</p> <p>育児相談「げんきっ子」 ●内海保健センター 10:00~11:30</p> <p>犬・猫の引取日 ●環境衛生課又は各支所 8:30~9:30</p>
<p>13</p> <p>愛育フィッシュ我が家のオリジナル鍋選手権 ●南レクロッジ前駐車場 10:00~15:00</p> <p>愛南町文化祭 ●御荘文化センター、城の辺学習館 9:00~16:00</p> <p>当直医(一般内科) 県立南宇和病院 救急病院 県立南宇和病院</p>	<p>14</p> <p>第12回 愛南町スポーツ 少年大会ソフトボール競技 ●内海グラウンド 8:30~15:00 (※10月9日順延分)</p> <p>新聞・雑誌ダンボール等収集 一本松 (12月の収集は12日)</p>	<p>15</p> <p>第35回 愛南町クローカー 親睦交流大会 ●南レク御荘多目的広場 12:30~16:00</p> <p>5歳児健診 ●城辺保健福祉センター 対象年齢 H23年8月1日~9月30日生まれ (受付時間 12:50~13:20)</p>	<p>16</p> <p>育児相談「すくすく相談」 ●城辺保健福祉センター 9:30~11:00</p> <p>犬・猫の引取日 ●環境衛生課又は各支所 8:30~9:30</p> <p>新聞・雑誌ダンボール等収集 西海A (12月の収集は14日)</p>
<p>20</p> <p>トレッキング・ザ・空海あいなん (柏坂へんろ道) ●DE・あ・い・21~嵐坂(風園) 8:20~16:00</p> <p>当直医(一般内科) 県立南宇和病院 救急病院 県立南宇和病院</p>	<p>21</p> <p>病態栄養相談 ●城辺保健福祉センター 13:30~15:30 ※要事前申込み</p>	<p>22</p> <p>新聞・雑誌ダンボール等収集 城辺A (12月の収集は20日)</p>	<p>23 勤労感謝の日</p> <p>当直医(一般内科) 西本病院 救急病院 県立南宇和病院</p>
<p>27</p> <p>生涯学習講座・特別講座 愛南町の民俗芸能一花取踊りを中心に ●御荘文化センター 13:30~15:00</p> <p>一本松地域文化発表会 ●一本松山村開発センター 10:00~15:00</p> <p>当直医(一般内科) 県立南宇和病院 救急病院 県立南宇和病院</p>	<p>28</p> <p>育児相談「みなみっ子」 ●御荘夢創造館 9:30~11:30</p> <p>新聞・雑誌ダンボール等収集 城辺C (12月の収集は26日)</p>	<p>29</p>	<p>30</p> <p>犬・猫の引取日 ●環境衛生課又は各支所 8:30~9:30</p>

11月の子育てサポートご案内

はまゆう乳幼児保育所 地域子育て支援センター

「どんぐりの会」では

- サークル活動
 - 月曜日 12:00～17:00
 - 火・木曜日 8:00～13:00
- 園庭・保育室開放
 - 水・金曜日 8:00～17:00
- 育児(電話)相談
 - 月～金曜日 8:00～17:00
 - 土曜日 8:00～12:00

17日(木):親子ヨガ

問合せ

はまゆう乳幼児保育所内 ☎72-4328

御莊子育て支援センター

「こあら」では

- サークル活動
 - 月・水・金曜日 8:30～13:30
- 園庭等開放
 - 火・木曜日 8:30～13:30
- 育児(電話)相談
 - 月～金曜日 8:30～17:15

21日(月)・28日(月)・30日(水)は、御莊夢創造館で行います。

16日(水)は育児講座(ぎよ食事業)を行います。

問合せ

御莊保育所内 ☎72-0598

「こぶたの広場」では

- 育児相談・つどいと交流・各種ワークショップ
 - 日～金曜日 10:00～16:00

7日(月):『秋のクラフト製作交流』 10:00～
(※要予約)

9日(水):『ベビーマッサージ交流』 10:30～11:30
対象:乳児親子&妊婦(※要予約)

17日(木):出張『わんぱく』 10:00～11:30
親子リズム遊び 城辺保健センターにて(※要予約)

問合せ

プラザじょうへん内 ☎73-2288

※詳しくは「こぶた通信」に記載

御莊文化センター

「あいなん子育て応援グループ」では

- 子育て(電話)相談

10日(木)、24日(木): 13:00～15:00

その他の曜日は電話でお問い合わせ
ください。

問合せ

生涯学習課内 ☎73-1111

今月の笑顔

子どもたちの笑顔と子育てサポートをご紹介します。



●御莊保育所 すみれ組

毎日笑顔いっぱい！友だちと元気に遊んでいます。



●御莊保育所 ふじ組

パワー全開！元気いっぱい！！毎日楽しく遊んでいます。

キラッ

あいなんスポーツ

10/9

スポーツフェスタ IN 愛南

町民の健康と体力の保持増進と親睦を図ることを目的に第12回スポーツフェスタ IN 愛南（共催：愛南町、愛南町教育委員会、愛南町体育協会）が開催されました。

開会式では、平成28年度愛南町体育協会表彰があり、多年にわたって学校体育や地域スポーツの振興に携わり、愛南町ラケットテニス協会設立に尽力した今村勝範さんが体育功労賞を受賞したのをはじめ、昨年9月から今年8月までの1年間にスポーツ競技で功績を残した11名6団体が優秀選手賞と優秀団体賞を受賞しました。

悪天候のため、屋外競技は中止になりましたが、屋内競技のバレーボール、ソフトバレーボール、ラケットテニスの3種目が3会場に分かれて行われ、参加した選手は時折歓声を上げながら、爽やかな笑顔を見せていました。



ラケットテニス



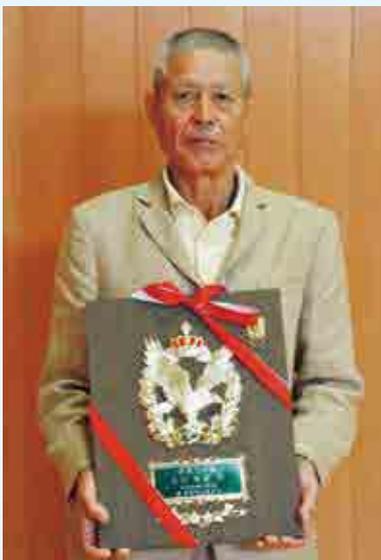
バレーボール
男子6人制



バレーボール
女子9人制



ソフトバレーボール一般1部



体育功労賞を受賞した今村勝範さん

第12回スポーツフェスタ IN 愛南 大会結果

種目	優勝	準優勝
バレー男子	南宇和クラブA	南宇和クラブB
バレー女子	Passion	一本松VC
ソフトバレー1部	向日葵	クレヨン
ソフトバレー2部	カルテット	アイリス
ラケットテニス 男女混合Aクラス【団体の部】	アルル	フレッシュ菊川
ラケットテニス 男女混合Bクラス【団体の部】	愛南フレンズ	山鳩クラブ
ラケットテニス 女子【団体の部】	ほのほのクラブ	浜っ子クラブ

愛は南から

継続は力なり カットボランティアを続ける南宇和理容組合

代表 吉村 則男のりおさん



ボランティア活動について語る吉村さん

容組合が合同で実施しているのは、県内唯一のことだそうです。「はじめは6人でスタートして、徐々に仲間が増えていききました。みんなが協力的なのでこれまで継続できていると思う」と、理容組合の代表を務める吉村則男のりおさん（御莊平城）は30年近く続くこの活動を振り返ります。

理容師になった理由

職人に憧れていて、もともと理容師になりたかったという吉村さん。人を美しくするこの仕事に魅力を感じています。「感性の世界なので自分も磨かれる。一生勉強です。お客さんに満足してもらった時が一番嬉しい」とやりがい話します。現在の場所にお店を開いてから30年が経ちますが、理容組合の代表になったのは開店から3年後のこ

とです。現在は愛媛県理容組合の副理事長も務めています。

ボランティア活動の目的

理美容師が仕事を通じて社会に恩返しをすることと、社会貢献活動を通じた理美容師の社会的地位の向上を目的として活動しています。「よく仲間にも言うんです。地域で営業している以上、年に1回くらいは地域に還元しても良いだろう、と。仲間もそれを理解してくれています」と周囲の協力に感謝します。

お年寄りの反応

福祉施設に入所している方の中には、理美容師との触れ合いを楽しみにしている方も多々います。「カットしたらみんな喜んでくれて、また来てくださいます」と言われます。あまり外に出ることができない人もいるので、我々との触れ合いが刺激になっているようです」と分析。確かな手応えを感じています。

今後の展望

もともと周りを引っ張って活動することが好きだという吉村さん。「小さな町では必ずみんなどこかで繋がっている。いつも来店していただくお客さんと、施設でカットしたお年寄りが繋がっていることもある。そういう意味で日頃の営業の恩返しでもあるんです。継続は力なりで、これからも続けていきたい」と意気込みを語りました。



会員が協力してカットボランティアが行われている

30年近く続く活動

南宇和理容組合では、年に1回、敬老の日を前に社会福祉施設を訪問してお年寄りの髪をカットするボランティア活動を行っています。組合に加盟する理容師のほか、平成10年からは南宇和美容組合の美容師も参加して、35名から40名ほどで実施しています。理容組合と美

霜月 愛南文芸

篠南川柳会

「雲」

草むしる爺に雲が影めぐむ

一人旅寂しくないかはぐれ雲

雲行きが悪い親父のしかめ面

名月も雲がくれして闇夜酒

秋の宵一点雲月かくす

雲行きが変らぬ内に手加減を

お月見も雲で見えぬが酒すすみ

よし決めた今夜のおかずいわし雲

やんちゃ孫宿題さぼり雲がくれ

「蟬」

蟬とりの児も見えず終る夏休み

沢山の蟬があちこちならび鳴く

菊川俳句会

自慢する肉体年齢体育の日

赤とんぼ規律正しや回れ右

もっちゃん

芝田

すみ子

千代子

ゆき子

木本

さつき

国松

安子

保美

みち子

中川 一喜

浅野勇一郎

コーヒーにケーキを食し馬肥ゆる

仏壇に供えし柿の赤ひかる

夕やけに光ましたる烏瓜

お供えの秋の味覚をひとりじめ

小野山シマ子

長田 高明

村尾加都子

長田千恵美

さわらび短歌会

卓上の若き尾花はクーラーの風に小さく揺れて休まず

入院の友を見舞ひてまた会ひぬ若き患者の暗き眼差し

実りたる田圃に長く稲木立ち数多の人の立ち働きおり

庭の鉢転がすのみに台風の過ぎ行きて淡き日の差して来ぬ

看取り終え悔い多きわれを思いみるもの言えぬ夫に胃ろうせしことも

粉を焼く煙地をはふ黄昏にせめぎ合ふやうに曼殊沙華立つ

里人は誰も喜びその日待つ我が集落に花嫁の来る

台風は逸れて港に避難して漁師ら舫う互いの船を

台風は逸れて高知と日本海へ集いも日を延べ呆然と居り

急斜面がつつりつかむみかんの木海風受けて色付きてゆく

「ふるさと」とふ手話教はりて帰り来る夕べの徑にアキアカネ飛ぶ

澤近 正弘

藤井 擴

河上 明美

松本マス子

水野美代子

前田 知子

岩村千代子

前田 昭夫

扇野八代生

野崎 幸子

前田 充

はじめまして。赤ちゃん。

9月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

ご冥福をお祈りします。

9月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	享年
-----	--------	----

※上記情報は、広報誌掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。

Minamiuwa 青春！食育！ high school

～5分で簡単！振ったり揉んだりして作るアイスクリーム～



南宇和高校

3年：徳永 涼子さん、本多 未来さん

【感想】

- ・友だちと交換しながら楽しく作ることができました。
- ・簡単に作れるからといって適当な分量ですると、うまく固まらなかったの、きちんと量ることが大事だと思いました。

ごまアイス



氷と塩を入れた袋の中で、牛乳と砂糖とバニラエッセンスが入った袋を振ったり揉んだりして作ります。



左から本多さん、徳永さん

それいけ 愛南ぎょレンジャー



～アコヤピンクの巻～

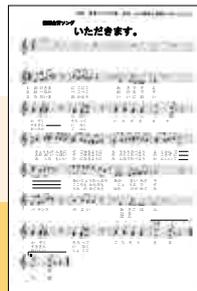


南宇和高校美術部による愛南ぎょレンジャーやなーしくんの4コマ漫画を掲載します。

制作：南宇和高校美術部 飯田 雛子さん

食育アカデミー

愛南食育ソングが完成しました!



家串小学校の児童が作詞し、僧都小学校の児童と山本典政先生と一緒に作曲した、愛南食育ソング「いただきます。」が、この度完成しました!

両校児童が食育推進大会で披露し、今後は、学校や町の様々な食育活動に活用する予定です。

編集後記

城辺小学校と深浦沖にあるタイの養殖場を高速通信回線で行われたぎょしく教育の遠隔授業。安高水産の宮本さんが工夫を凝らした授業を養殖場からライブで児童に届けました。子どもたちは興味津々。給餌の様子がスクリーンに映し出されると「わー」という歓声が上がりました。

通信環境が向上し、新しい技術や機器が次々と登場しています。優れた道具に人の情熱が注がれて起こる化学反応を見て、大きな可能性を感じました。

記事を読んだ方から「見ましたよ」とか、「分かりやすかったです」と言われると嬉しいのですが、私が取材をしていて嬉しい瞬間に、取材依頼を引き受けてもらったときということがあります。

人前に出ることが好きでない方や、苦手な方もいると思います。私が反対の立場であっても、気乗りがしないかもしれません。だからこそ、「いいですよ。いつにしますか」という声が返ってきたときというのは、何物にも勝る喜びです。

愛南町の世帯数と人口 平成 28 年 10 月 1 日現在

世帯数	10,548 世帯 (-27 世帯)	男	10,653 人 (-13 人)
人口	22,635 人 (-44 人)	女	11,982 人 (-31 人)

※ () 内は前月比

●愛南町の高齢化率 39.3%

●10年前 同月の人口 27,455 人

■編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 TEL (0895) 72-1211 FAX (0895) 72-1214

<http://www.town.ainan.ehime.jp/>